

保護者や地域と共に創る！ やる気 やさしさ えがお あふれる相知小 ONE TEAM

「～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子 ～にこ・きび・はき・どん」

相知小学校 第8号

2022年 9月29日

文責:田中 久美子

この指とまれ！

蕨野で川遊びを満喫！ ～2年：生活科「川となかよし！」～

夏に戻ったような暑い毎日が続きます。13日(火)5,6校時に2年生の子ども達は、バスで蕨野の川で水遊びを満喫しました。生活排水が入らないきれいで、ちょっぴり冷たい水の流れに沿うように体を沈めてみたり、石をどかしてサワガニをつかまえたり、時間いっぱい遊ぶことができました。突然のお願いだったにもかかわらず、子ども達が危なくないようにと、事前に草刈りをして準備をくださった蕨野棚田保存会の皆様、安全面の見守りに駆けつけてくださった保護者4名の皆様のお力添えもあり、事故等もなく、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

子ども達は、口々に「楽しかったです。」「水が気持ちよかったです。」「カニをつかまえられてうれしかったです。」「また来たいです。」と感想を話してくれました。これらの時間を通して、見通しを持ち、約束を守って活動すると楽しく遊べること、川の中には小さな生き物たちがいること、水が流れているところは岩がすべすべしていることなどの多くの発見をしました。また、いろいろな人のお世話のお陰で楽しく遊べたことにも、気づくことができたようです。さらには、司会や約束の説明、振り返りの感想の発表など役割を果たそうと頑張る子ども達、それを優しく、静かに見守る子ども達の様子もありました。美しい自然の中で、子ども達の成長をたくさん見つけることができた時間になりました。

各ご家庭においても、持ち物等の準備や持ち帰った水着・着替えの洗濯等、大変だったことと思います。ご協力ありがとうございました。



チャレンジ！水車づくり～3年総合：ふるさとのすてき再発見～

3年生は、13日(火)町切水車保存会の皆様に力を借りながら、水車づくりに挑戦しました。子ども達は、穴のあいた軸に割りばしを差し込み、牛乳パックの羽を輪ゴムで固定していきます。この時、羽の位置や向きを揃えてつけることが重要で、班の友達と試行錯誤しながら力を合わせて作業しなくてはなりません。最初は、だれがするか、どのようにするか等もめる様子もありましたが、徐々に知恵を出し合い、力を合わせて作業を進めることができるようになりました。3年生の子ども達は、相当苦戦するだろうという私たちの予想を見事に覆してくれ、ほとんどの班が完成させることができました。

悪天候のため、実際に川に行って町切水車を見たり、手作り水車がうまく回るか試したりする活動が中止となり、残念な思いをしました。それでも、地域の方と学び、先人が自分たちの生活をよりよくするために、水路をつくったり水車を設置したりして、工夫して水を取り入れ、大切につかってきたのだということに気づき、自分達も何かしら工夫して取り組んでいこうといった思いにつながってくれればと思います。



あおがし応援団再結成！～保護者・地域と共に子どもを育てる学校へ～

本校は「教育の町 相知」の伝統を受け継ぐ学校です。「子どもを真ん中に学校と、保護者、地域が手をつなぎ、共に育てる！」を意識し、以前から様々な関係団体にご尽力をいただいています。感謝いたします。

しかしながら、ここ数年のコロナ禍で、学校では外部人材を招いた学習活動を控えてきたこともあり、少しずつ関係が希薄になりつつあると感じています。そこで、これまで登下校の見守りや自然体験学習等でご尽力いただいた方々はもちろんのこと、新たにご尽力いただける方々に声をかけ、「あおがし応援団」として再結成しています。そして、さらに、保護者の皆様やおじいさま、おばあさままで広げて、募りたいと考えているところです。2・3年生の学習にかかわっていただいた蕨野棚田保存会、町切水車保存会の皆様は【学習支援】、学習中の安全確保のために見守りに来ていただいた保護者様は【見守り支援(校外学習)】の取組と何ら変わりません。都合のつかれる時にお力を貸していただければと存じます。

本日別紙を配布し、HPにも登録票様式をアップしています。ご協力いただける方は、どうぞお子様を通じてご提出ください。FAXでもかまいません。たくさんのご登録をお待ちしております。よろしく願いいたします。